

2020年7月27日  
(公財)ニッセイ緑の財団

## “ニッセイの森”全国 200 箇所達成について

公益財団法人ニッセイ緑の財団(理事長:清水一郎、以下「当財団」)は、1993年(平成5年)に設立されて以来、全国の“ニッセイの森”で植樹・育樹活動を継続的に行ってまいりましたが、このたび“ニッセイの森”が200箇所を達成いたしました。

“ニッセイの森”は、1995年に50箇所、1999年に100箇所、2002年に150箇所と順調に数を増やしてまいりましたが、今回、新たに森町(北海道)・森林所有者・当財団の3者間で、北海道茅部郡森町に所在する森を“ニッセイにっしんの森”として森づくり協定を締結し、これが200箇所目の“ニッセイの森”となりました。

当財団は、設立当初の目標であった「ニッセイ100万本の植樹運動」を2002年に達成いたしました。その後、2003年からは「ニッセイ未来を育む森づくり」として、継続展開し、2019年度累計で計約136万本を超えるに至りました。現在では、これまでに植えてきた“ニッセイの森”の木々を、森林の保護を目的に育樹活動に取り組んでおり、2019年度末までに約3.9万人の人々がボランティア活動に参加しています。

今後も引き続き「森林づくり事業」・「森林を愛する人づくり事業」を中心とした事業展開を通じて、幅広く環境保全に貢献できるよう取り組んでまいります。

以上

<ニッセイ緑の財団の概要>

1.名称	公益財団法人ニッセイ緑の財団
2.設立	1993年(平成5年)7月(2011年に公益財団法人へ移行)
3.所在地	東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル8F
4.代表者	理事長(代表理事):清水 一朗
5.基本財産	15億円

(2020年7月時点)

<事業概要について>

① 森林づくり事業

設立時の目標であった「ニッセイ100万本の植樹運動」を2002年に達成し、2003年からは「ニッセイ未来を育む森づくり」として継続展開している。これまでの累計で、全国200箇所に、約136万本を植樹している。

② 森林を愛する人づくり事業

2003年度より小学校の生活科等の授業の中での環境教育プログラム「ドングリ学校」の実施、2011年度より児童等を対象に被災地で活動する団体と協力した「ふれあい森林教室・ふれあい木育教室」の開催、2017年度より“ニッセイの森”の間伐材を活用した「樹木名プレート」および、2019年度より各学校オリジナルの「木のしおり」の学校等への寄贈等を実施しており、積極的に環境意識啓発・環境保全活動を行っている。

<連絡先>

(公財)ニッセイ緑の財団 担当:矢尾

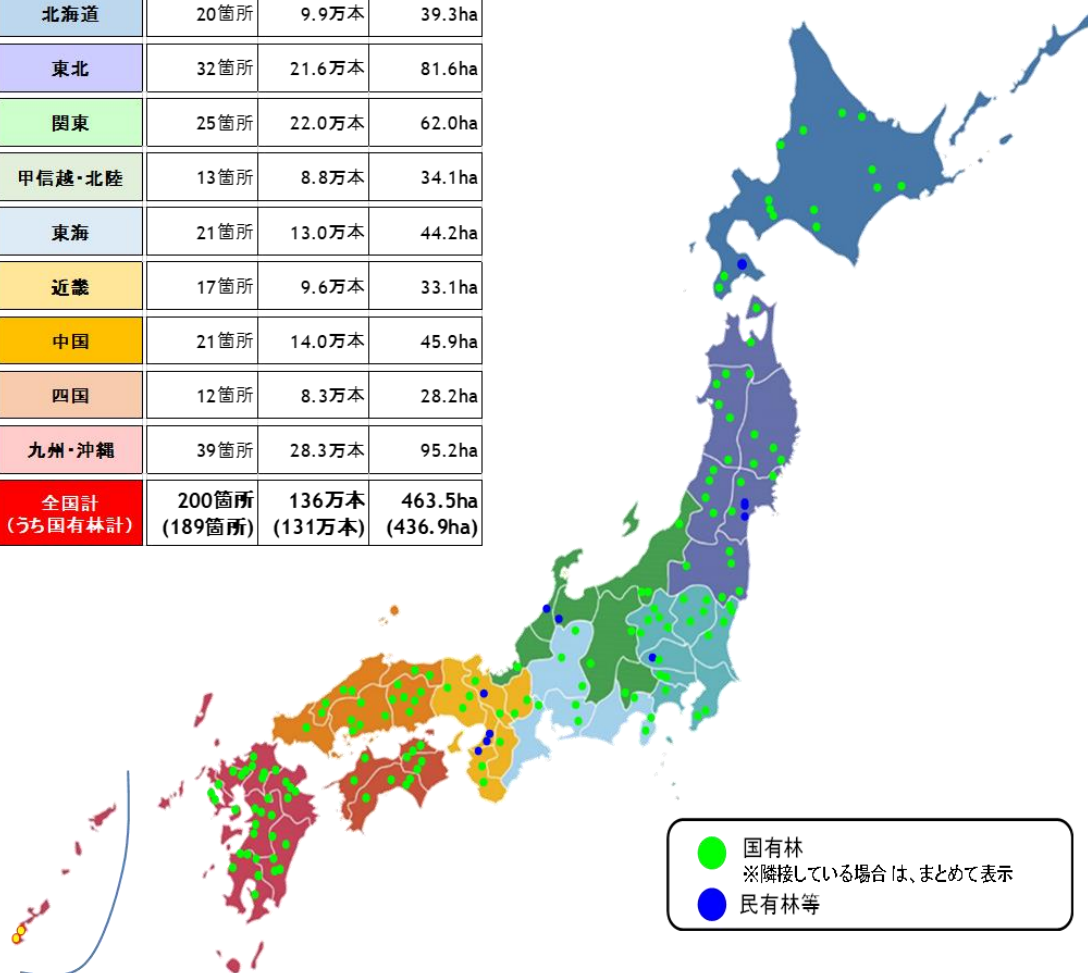
TEL:03-3501-9203

FAX:03-3501-5713

E-mail:t-yao@nissay-midori.jp

## <ご参考> “ニッセイの森”地域別データ・全国森マップ°

地域名	箇所数	植樹本数	面積
北海道	20箇所	9.9万本	39.3ha
東北	32箇所	21.6万本	81.6ha
関東	25箇所	22.0万本	62.0ha
甲信越・北陸	13箇所	8.8万本	34.1ha
東海	21箇所	13.0万本	44.2ha
近畿	17箇所	9.6万本	33.1ha
中国	21箇所	14.0万本	45.9ha
四国	12箇所	8.3万本	28.2ha
九州・沖縄	39箇所	28.3万本	95.2ha
<b>全国計 (うち国有林計)</b>	<b>200箇所 (189箇所)</b>	<b>136万本 (131万本)</b>	<b>463.5ha (436.9ha)</b>



※1 伊藤の「東京100万本植樹運動」に協力しております  
(竹富公園・大田内子公園の2箇所)  
※2 2020年4月時点

(2020年7月時点)